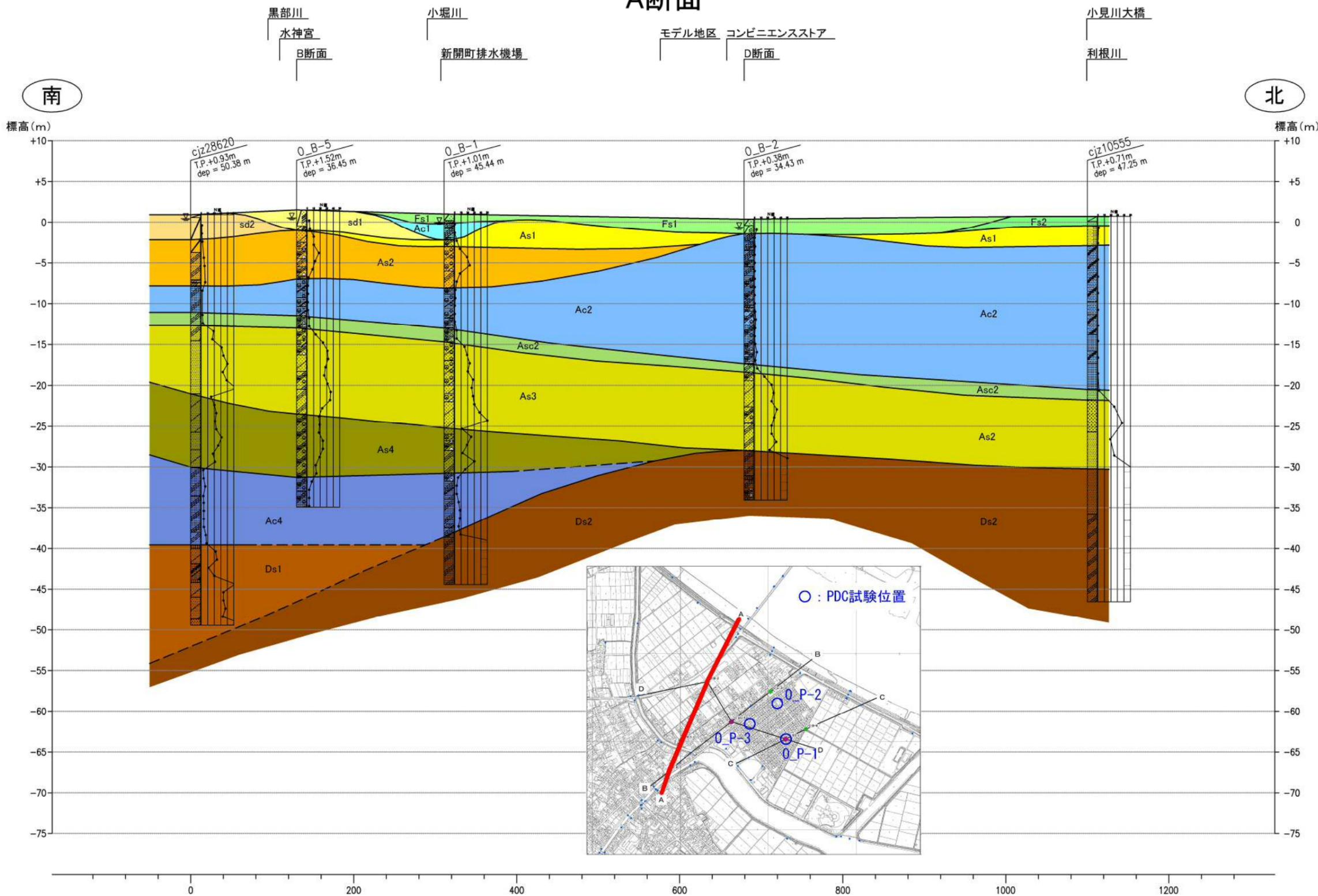


A断面



地質区分凡例

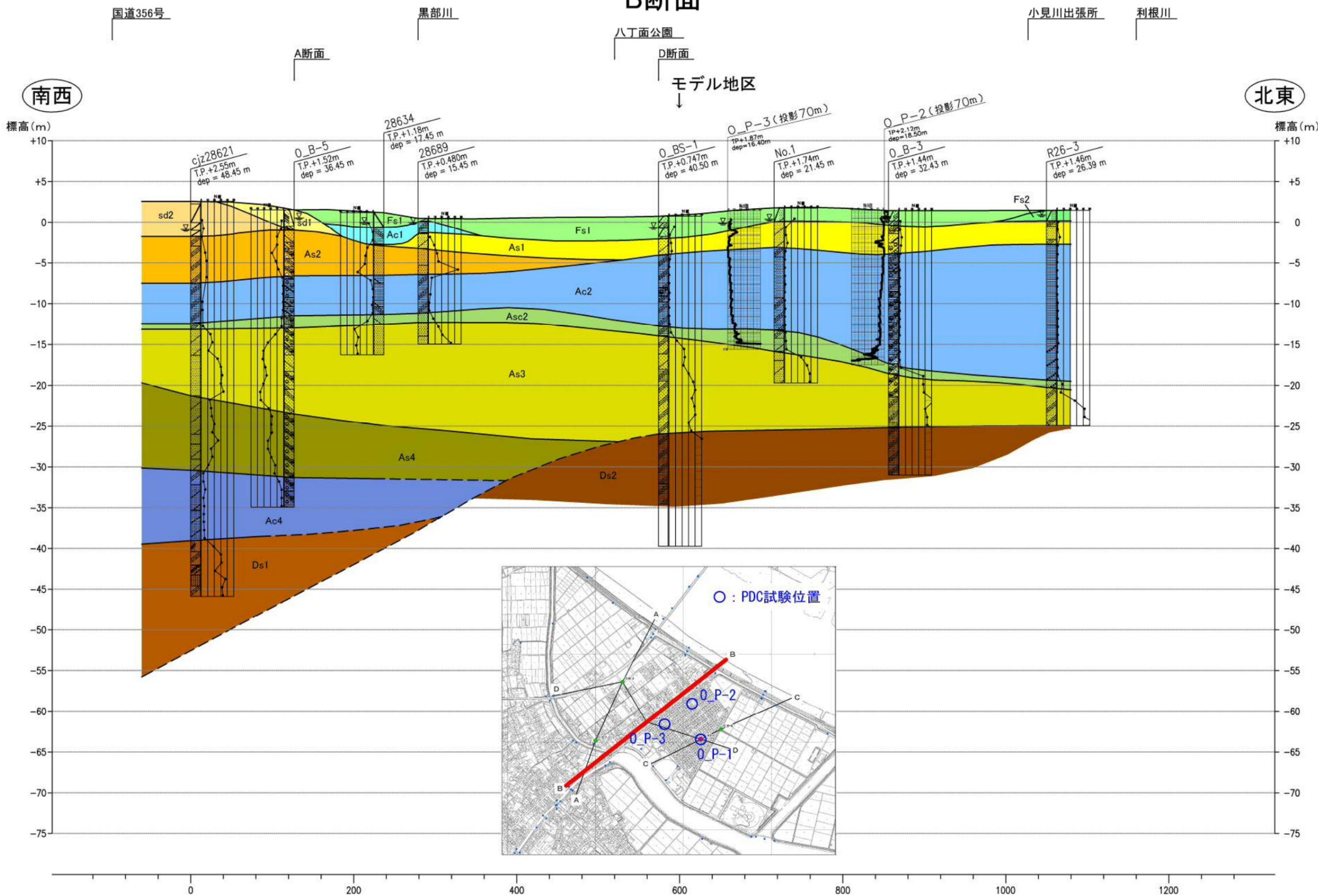
人工地盤	埋め土	砂質土	Fs1	
		砂質土	Fs2	
	盛り土	砂質土	Bs1	
		粘性土	Bc1	
		砂質土	Bs2	
		砂質土	Bs3	
自然地盤	有楽町層相当層	砂質土(砂丘性)	sd1	
		砂質土(砂丘性)	sd2	
		粘性土	Ac1	
		腐植土	Ap1	
		砂質土	As1	
		粘性土・砂質土 互層	Asc1	
		粘性土	Ac2	
		腐植土	Ap2	
		砂質土	As2	
		粘性土・砂質土 互層	Asc2	
		粘性土	Ac3	
		砂質土	As3	
		粘性土・砂質土 互層	Asc3	
	粘性土	Ac4		
砂質土	As4			
更新統	下総層群	粘性土	ANc	
		砂質土	ANs	
		粘性土	Dc1	
		砂質土	Ds1	
		粘性土	Dc2	
		砂質土	Ds2	

※埋め土Fは水域への埋め立て土
 ※盛り土Bは陸域への盛り土

小見川A

図-4.3 想定地質断面図
 小見川A断面
 SV=1:500 SH=1:5,000

B断面



地質区分凡例

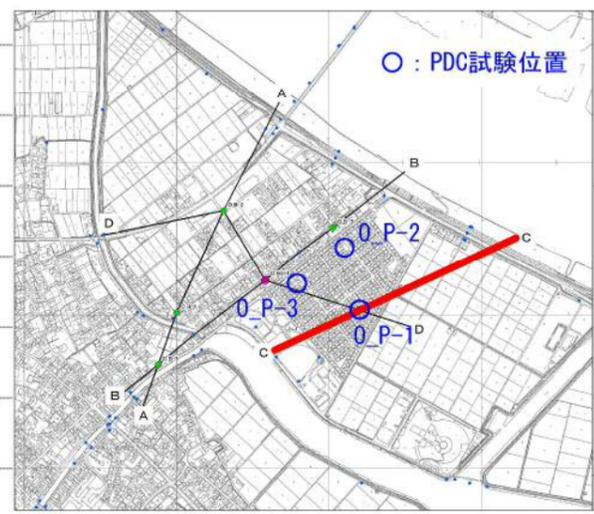
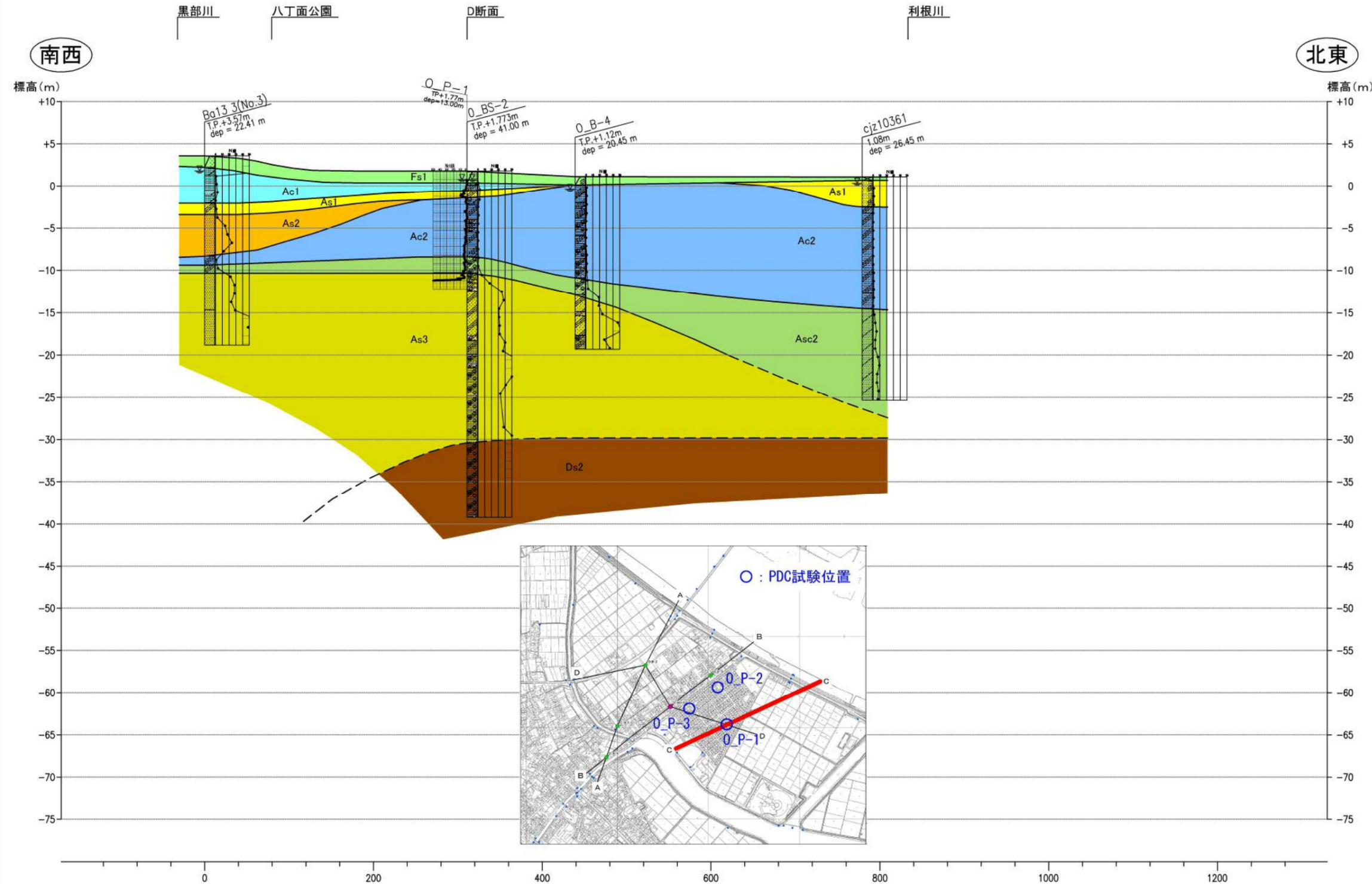
人工地盤	埋め土	砂質土	Fs1	
		砂質土	Fs2	
	盛り土	砂質土	Bs1	
		粘性土	Bc1	
		砂質土	Bs2	
		砂質土	Bs3	
自然地盤	有楽町層相当層	砂質土(砂丘性)	sd1	
		砂質土(砂丘性)	sd2	
		粘性土	Ac1	
		腐植土	Ap1	
		砂質土	As1	
		粘性土・砂質土 互層	Asc1	
		粘性土	Ac2	
		腐植土	Ap2	
		砂質土	As2	
		粘性土・砂質土 互層	Asc2	
		粘性土	Ac3	
		砂質土	As3	
	七号地層相当層	粘性土・砂質土 互層	Asc3	
		粘性土	Ac4	
		砂質土	As4	
		粘性土	ANc	
		砂質土	ANs	
		更新統	下総層群	粘性土
砂質土	Ds1			
粘性土	Dc2			
砂質土	Ds2			

※埋め土Fは水域への埋め立て土
 ※盛り土Bは陸域への盛り土

小見川B

図-4.4 想定地質断面図
 小見川 B断面
 SV=1:500 SH=1:5,000

C断面



地質区分凡例

地盤	埋め土		色	
	砂質土	Fs1	緑	
砂質土	Fs2	黄緑		
盛り土	砂質土	Bs1	黄	
	粘性土	Bc1	青	
	砂質土	Bs2	茶	
	砂質土	Bs3	茶	
自然地盤	有楽町層相当層	砂質土(砂丘性)	sd1	黄
		砂質土(砂丘性)	sd2	黄
		粘性土	Ac1	青
		腐植土	Ap1	紫
		砂質土	As1	黄
		粘性土・砂質土 互層	Asc1	緑
		粘性土	Ac2	青
		腐植土	Ap2	紫
		砂質土	As2	黄
		粘性土・砂質土 互層	Asc2	緑
	七号地層相当層	粘性土	Ac3	青
		砂質土	As3	黄
		粘性土・砂質土 互層	Asc3	緑
		粘性土	Ac4	青
		砂質土	As4	黄
更新統	下総層群	粘性土	ANc	青
		砂質土	ANs	黄
		粘性土	Dc1	青
		砂質土	Ds1	茶
		粘性土	Dc2	青
		砂質土	Ds2	茶

※埋め土Fは水域への埋め立て土
 ※盛り土Bは陸域への盛り土

小見川 C

図-4.5 想定地質断面図
 小見川 C断面
 SV=1:500 SH=1:5,000

D断面

モデル地区

住金団地

小堀川橋(国道356号橋)

コンビニエンスストア

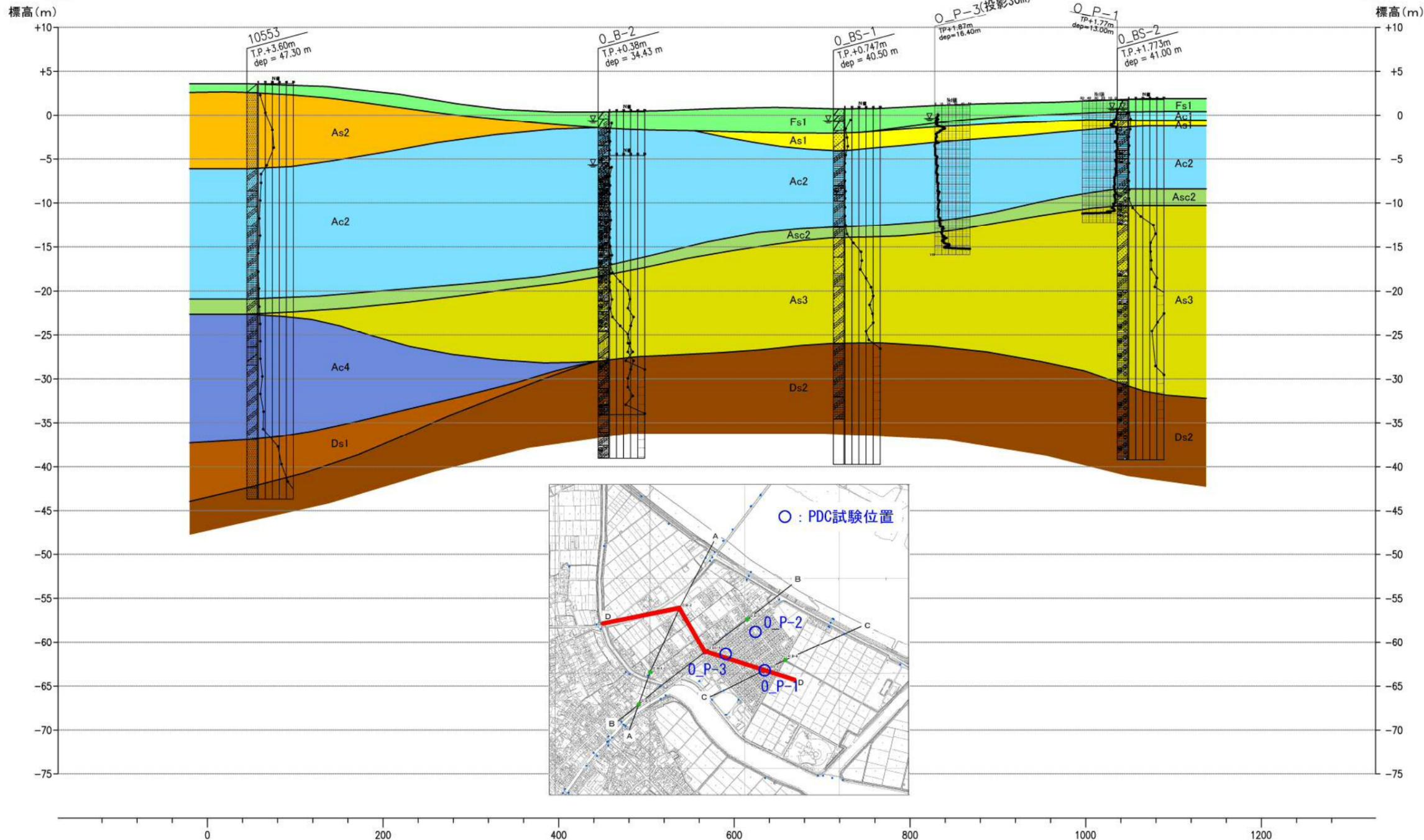
A断面

B断面

C断面

西

東



地質区分凡例

人工地盤	埋め土	砂質土	Fs1
		砂質土	Fs2
盛り土	砂質土	Bs1	
	粘性土	Bc1	
	砂質土	Bs2	
	砂質土	Bs3	
自然地盤	有楽町層相当層	砂質土(砂丘性)	sd1
		砂質土(砂丘性)	sd2
		粘性土	Ac1
		腐植土	Ap1
		砂質土	As1
		粘性土・砂質土 互層	Asc1
		粘性土	Ac2
		腐植土	Ap2
		砂質土	As2
		粘性土・砂質土 互層	Asc2
		粘性土	Ac3
		砂質土	As3
		粘性土・砂質土 互層	Asc3
		粘性土	Ac4
砂質土	As4		
更新統	下総層群	粘性土	ANc
		砂質土	ANs
		粘性土	Dc1
		砂質土	Ds1
粘性土	Dc2		
砂質土	Ds2		

※埋め土Fは水域への埋め立て土

※盛り土Bは陸域への盛り土

小見川D

図-4.6 想定地質断面図

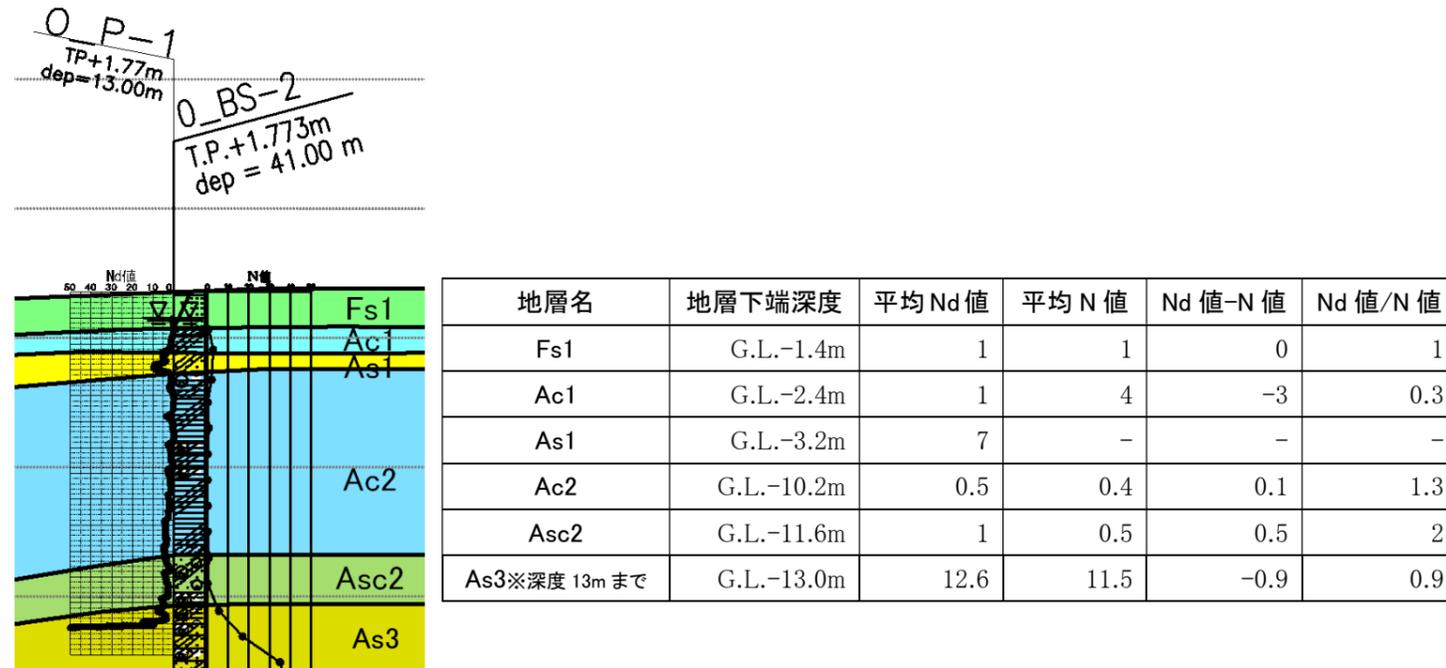
小見川 D断面

SV=1:500 SH=1:5,000

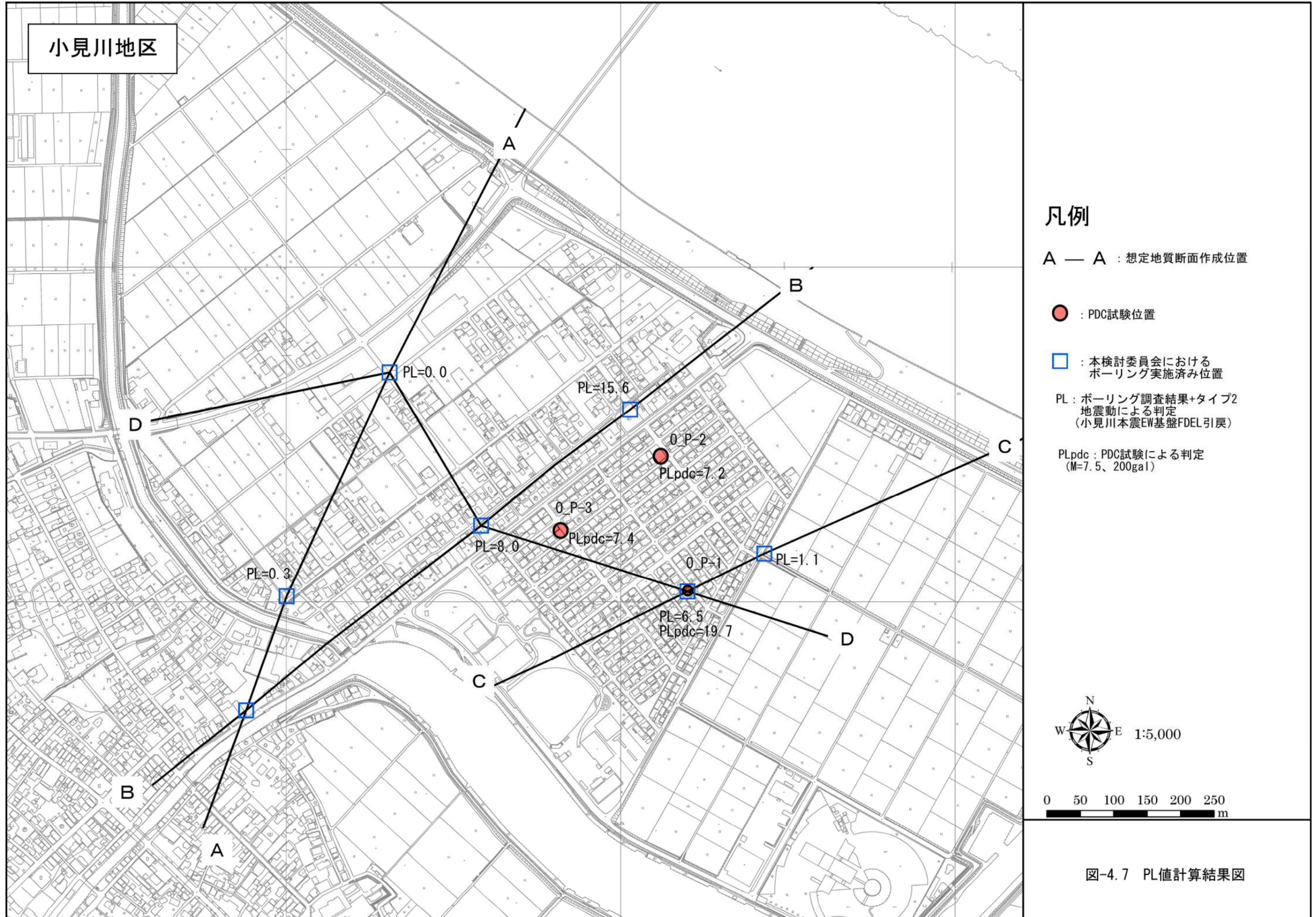
PDC 試験におけるキャリブレーション結果

ここでは、O_P-1 地点の PDC 試験結果と、同位置のボーリング O_BS-2 の調査結果の比較と評価を行う。

調査結果を以下に示す。



以上により、地層下端深度 G.L.-3.2m までは地層毎の平均 N 値に比べて平均 Nd 値がやや小さい傾向にあり、地層下端深度 G.L.-3.2m 以深では地層毎の平均 N 値に比べて平均 Nd 値がやや大きい傾向にあるが、平均 Nd 値と平均 N 値はほぼ同程度の値となることがわかる。



【PDC試験詳細結果】

